

KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report

第3378回
第3379回

2019年 1月15日

2019年 1月29日

2019年2月5日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。暮れから正月にかけて2回休んでしまいました。夏にも首の脊柱管狭窄症の手術をしたのですが、今度は背中、首と脊髄の2カ所が狭くなり神経を圧迫しており、それを手術で治しました。どの程度、回復するのか楽しみではあります。



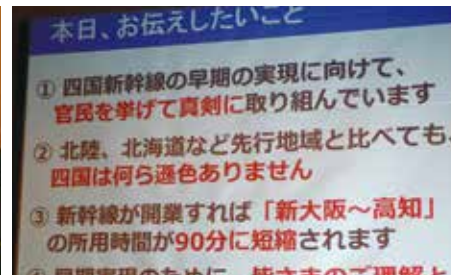
ということで、今日は私にとって明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今日は、「ロータリーの友」の12月号に載っていた、7月号の表紙の記事について紹介させていただきます。7月号の表紙は、新しい年度の会長夫妻が必ず掲載されます。バリー・ラシンさんがおっしゃるには、「この表紙の主役は、私でもなくて妻でもありません」ということはフラミンゴということになります。奥さまの前に反対向いて立っているフラミンゴがいるんですね。以下、ラシンさんの言葉です。「このフラミンゴが私が最も言いたいことを表現しています。変化を

起こすのは難しいものです。ある方向に向かって邁進してきた期間が長ければ長いほど、一緒に進む仲間が多ければ多いほど、そこで立ち止まって別の方法を選ぶのは難しい。しかし、組織が進化したい、重要性を失いたくない、正しい方向に進みたい、ということであれば、変化は欠かせません。それも、ただ変化を起こせばいいというのではなくて、慎重によく練られた目標に向けての変化でなくてはなりません」

特に我々日本人は、みんなが向かってる方向に自分も何となく行ってしまうという傾向が強いようです。外国などは、反対意見を言う人をもっと尊重して、その人の意見に耳を傾けることを小さいときから訓練します。バリー・ラシンさんは、ここで反対向いて立っているフラミンゴに皆さんもなりましょうということを言ってるんです。「BE THE INSPIRATION」というのは、そういうことだなと改めて思いました。

今日は、高知県中山間振興交通部交通運輸政策課課長、濱田憲司様にゲストスピーチをお願いします。



■本日のプログラム [2月5日]

会員スピーチ

高知大学 学長 櫻井 克年 会員

「Super Regional Universityを目指して」

会 長	横 田 英 毅
副 会 長	大 久 保 千 堯
幹 事	中 島 和 代
副 幹 事	中 澤 陽 一
会報責任者	武 樋 泰 臣

● ロータリーソング「我らの生業」

● 職業奉仕委員会より

1月29日、12時半から右城会員の所属する(株)第一コンサルタンツさんにて職場例会を行います。駐車場は確保しています。現在50名が参加、出欠締切は21日です。

● 親睦委員会より

忘年夜間例会の二次会の参加者名のチェックが抜かっていました。会費請求に関して、本日、参加確認はしましたが、もし行き違いがあった場合、あるいは請求方法で疑問があればお申し出ください。よろしくお願いします。

● ゲストスピーチ



四国の新幹線早期実現に向けて

高知県中山間振興 交通部 交通運輸政策課 課長

濱田 憲司 氏

私は今51歳、普通の県の事務職員です。資格は運転免許しかありません。若いころは、今はなくなった中央病院の窓口で医療費の計算を5年間、中村の西南病院と宿毛病院との統合で幡多けんみん病院の設立、直近では安芸に新しい病院を創る仕事等々、望んだわけではありませんが、県庁人生の半分は県立病院の仕事をしてきました。2014年、交通運輸政策課に来ました。このとき、土佐電鉄と高知県交通の統合という大騒動のあった年で、何も分からず大きな渦に巻き込まれ、5年が過ぎました。



昭和48年、全国で新幹線基本計画が策定され、その中では四国新幹線（大阪→徳島→高松→松山→大分）と四国横断新幹線（岡山→高知）の二つが基本計画として位置づけられています。しかし、この基本計画は1ミリも進むことなく現在に至っています。四国の場合、新幹線というよりは、橋に力を入れてきた歴史があります。決して新幹線を不要と思ったのではなく、何とか橋を架けたいということに力を注いで来た結果、新幹線の取り組みが他の地域と比べて遅れたということだと思います。

JR四国の在来線の特徴は、ほとんどが単線・非電化です。新幹線は在来線と比べて線路の幅が50センチぐらい広いし、電化にする場合、高知と多度津の間にある89本のトンネルを全てやり変える必要があります。これは不可能ですので、新たな線路を引いた方が早いだろうということです。

我々はずっと新幹線のない生活をしてきましたので、新

幹線のある地域と比べて、いろいろな意味で損をしています。例えば、新大阪・高知間は約360キロ、時間は3時間半。距離がほぼ同じ新大阪・広島間は新幹線で1時間21分。新幹線で3時間半かければ新大阪から熊本の先の新八代まで。東京からだと青森まで行けます。日帰りできる出張が1泊しないとイケない。客先も2、3軒行けるのが1軒しかいけない等、ビジネスの面でも不利益を被っています。

そういう中で、2011年「四国の鉄道のネットワークのあり方を考える会」で、鉄道の抜本的高速化に関する基礎調査を実施し、2014年4月に調査結果を公表しています。この調査では、現実的などころとして岡山から山陽新幹線を分岐し、瀬戸大橋経由で四国に入り、徳島、高松、松山、そして高知に至るルートであれば、概算工事費は1.57兆円ですが、コストが利益を上回ることが確認されました。そこで、2019年には四国全体の議会・商工会議所等々が入って「四国新幹線整備促進期成会」が発足、四国が一致団結して取り組みを進めています。近年新幹線が整備された地方都市との人口比較、沿線人口比較、あるいは経済規模を比較しても、いずれも四国は先行地域と遜色ありません。何よりも瀬戸大橋は新幹線企画で整備されていますし、鷲羽山トンネルも在来線と新幹線用のトンネルができています。宇多津や児島駅周辺では新幹線整備のための用地取得も既に行われています。ですから、事実上、着工済みと言っても過言ではないかと、国にも訴えています。

仮に新幹線ができた場合の効果としては、まず、時間短縮効果で、四国の主要都市間では1時間以内での移動が可能になりますし、新大阪までは91分、岡山まで45分。そして何よりも、ビジネス展開をしていく上で、高知から3時間でいけるエリアが広がり、圏域人口も7.6倍と飛躍的に拡大します。お客様の流れも増えます。北陸新幹線を例



に挙げると、鉄道利用3倍、金沢市への入り込み及び宿泊者1.2倍。注目すべきは金沢市だけではなく、輪島、和倉温泉など周辺部にまであまねく効果が及んでいます。商工業でも首都圏からの企業誘致が進展。本社が移転してきたり東京本店の管轄になるなど、いろんな動きが出ています。さらに、新幹線が来ることによって在来線の維持・活性化にも大きく役立っており、富山県では、路面電車、路線バスの利用者、特に定期利用でない方の利用が増えたという報告もされています。

今後の手順としては、まず四国新幹線の基本計画から整備計画に格上げしてもらう必要があります。これに向けて、我々は一生懸命努力をしていますが、四国だけではなく、奥羽新幹線、山陰新幹線、東九州等々、ライバルも同じく熱心に動いています。そのために、政治力だけではなくて民間の盛り上がりは必要不可欠です。地元が本当に望んでいるところを示していくことが必要です。

現在、整備中も含めて47都道府県のうち31の都道府県に新幹線は行き渡っています。唯一四国だけが空白エリアです。私、昨日名古屋へ出張の帰りに新幹線を利用した

のですが、16両の「のぞみ」が10分おきに走って、ほぼ満席。いかに新幹線が大きな効果があるのかご案内のとおりだと思います。

4年後には北陸新幹線が敦賀まで延伸、10年後にはリニア新幹線が登場、12年後には北海道新幹線が札幌まで延伸、20年後にはリニアが大阪まで延伸、30年後には北陸新幹線がループを形成して、京都経由で大阪までつながるといことが決まっている中で、四国というのは全くスケジュールに載ってきていません。今や新幹線は基礎的な交通インフラ、日常の乗り物になっており、新幹線があるなしで大きな格差が生まれていますが、さらに将来は、リニアもある地域、新幹線がある地域、新幹線すらない地域と2重の格差になっていくことに、県としては危機感を持っています。

本州、九州、北海道と新幹線が延伸する中「次は四国」というのは自然な流れではないかと我々は考えています。多くの方々の後押し、声をいただいて、四国の新幹線の実現のため、精一杯取り組んでまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

● 幹事報告

- ・1月19日(土) IMが開催されます。13時から開会です。
- ・1月22日はロータリー休日、29日は職場例会です。

😊 ニコニコ箱

- 横田 英毅 夏は首、暮れから正月にかけては背中中の脊柱管狭窄症手術を受けました。大久保副会長はじめ皆さまにご迷惑をおかけしました。
- 高村 禎二 3月にリスボンで開かれるアルツハイマー・パーキンソン病に関する国際会議で、娘が優れた若手研究者の1人として賞をもらうことを高知新聞さんに掲載してもらったことに感謝して、ニコニコさせていただきます。
- 桑原 宏治 妻の誕生日に花を贈る手配をしていただきありがとうございました。妻も大変喜んでおりました。
- 山神 克己 皆さまのボックスにチラシを入れておりますが、1月25日(金) 13時30分から須田慎一郎さんの講演会を開催します。興味のある方はぜひ参加をお願いします。参加いただける方は、チラシの裏面の事務局か私までご連絡いただければ幸いです。



1月29日 職場例会

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。1週間、間が空きました。何か新鮮な気分です。

先々週の土曜日、IMにたくさんの方に出席いただきまして、本当にありがとうございます。近代稀38名、2番目に多かったクラブが29名、次が28名でしたので、高知RCらしい感じが出たなという印象です。いろんな話題が出ましたが、それぞれインスピレーションのある話題、おらんく自慢といったものが各クラブから発表されました。



● 会員スピーチ

㈱第一コンサルタンツ 代表取締役社長 右城 猛 会員



昨年、平成30年が第一コンサルタンツの創立55周年という節目の年でした。5年前の50周年のときに、5年後、目標をクリアしたら皆でヨーロッパに行こうと。お陰様で目標を突破しましたので、社員・家族を含めて100名ぐらいがドイツ、イタリア、フランスの

自分の行きたい所を選んで、3班に分かれて行きました。いろんな方にお世話になってきましたが、旅行に関しても眞田会員に非常にお骨折りいただき、いい旅行ができました。当社では研修や旅行に行くと、社員には必ずレポートの提出を義務付けています。

この研修室では、4月1日の入社式、7月の経営方針発表会、9月の研究発表会、月1回の朝礼を行っています。後方の写真は、月1回ぐらいのペースで、いろんな方の講演を聴く第一セミナーの講師の方々です。

東日本大震災のとき、宮地さんを団長として東北にまいりました。我が社からも14名の社員が行きました。私もその惨状を見て、何かがあって会社が被災したらいけない。社員がもし被災しても、仕事さえあれば希望を持てる。そういう思いがして、5年以内に社屋を移転しようという目標を掲げました。

以前の社屋は、津波浸水区域で軟弱地盤でしたし、社屋も手狭になっていました。お陰様で5年より少し早く、平成27年9月、移転できました。本当にありがたいと思っています。

我が社の仕事は99%が官公庁からのもので、国土交通省が3分の1、県が約3分の1、あとが市町村です。国交省は四国全体で仕事をいただいています。ほとんどが高知県内です。県の仕事も、愛媛県が少しありますが、主に高知県です。

仕事の内容は、道路や橋梁の設計、トンネル・河川・公園などの設計。最近では、2012年12月に起きた笹子トンネルの天井板落下事故をきっかけに、トンネルや橋梁等の調査・補修の仕事。また、数年前に広島県の土砂災害があり、土砂災害の危険区域の調査など、調査・設計の仕事がほとんどです。建築も少しありますが、新築はわずかです。

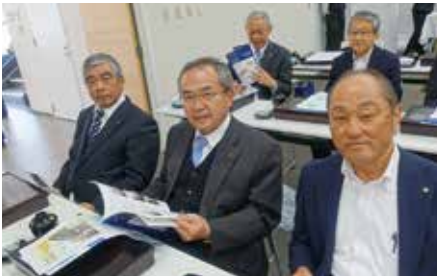
(プロモーションビデオ上映)



● 幹事報告

・2月2日、18時30分よりホームカミングパーティをパレスホテル1階エズにて開催します。多くの出席をお願いします。





2月のお祝い

- (会員誕生日) 野々口秀樹 高村 禎二 関 裕司
- 安藤 一臣 田岡 弘久 大久保千堯 各会員
- (配偶者誕生日) 関 敬子 森本美奈子 久松 智津 土倉みず穂
- 杉本 延一 紫藤 禎子 広末 多江 北澤 由香 各会員配偶者
- (結婚記念日) 佐竹 新市 隅田 和稔 小笠原晃男 笠井 勇治 山崎広一郎
- 横田 英毅 安光 保二 末松 史朗 西山 彰一 各会員

◎お知らせ

高松グリーンロータリークラブ 例会場下記に変更
 (2019年2月7日より)
 例会場: ホテルマリナパレスさぬぎ
 所在地: 〒760-0066 香川県高松市福岡町2丁目3-4
 TEL 087-851-6677 FAX 087-823-0438
 例会日: 毎週木曜日 18:30点鐘 変更なし

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
1月29日	(-10)92	48	18	16	78.05
1月15日	(-7)92	47	7	31	91.76
1月 8日	(-6)92	61	6	19	93.02
1月 1日	法定休日				

◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	2月 6日	観梅夜間例会(阪)	高知中央RC	2月 7日	創立記念夜間例会(城)
高知ロイヤルRC	2月12日	観梅夜間例会(旭)	高知東RC	2月13日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	2月14日	建国記念日に振替(城)	高知南RC	2月21日	夜間例会(阪)
高知西RC	2月22日	夜間例会(三)	高知北RC	2月25日	炉辺夜間例会(三)
高知RC	2月26日	創立夜間例会(三)	高知北RC	3月11日	ロータリー休日(三)
高知中央RC	3月14日	職場例会(城)	高知RC	3月19日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	3月19日	花見例会に振替(旭)	高知北RC	3月25日→24日	家族合同野外例会(三)
高知ロイヤルRC	3月26日	お泊り例会に振替(旭)	高知東RC	3月27日	花見夜間例会(阪)
高知南RC	3月28日	花見例会(阪)	高知西RC	3月29日	ロータリー休日(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

◎ 高知第Ⅰ・第Ⅱ分区 IM (1月19日 ホテル日航高知旭ロイヤル)



● 累計額 [1月29日現在]

ニコニコ箱	660,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	261,448円	ポリオ募金	283,500円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [2月12日]

ゲストスピーチ
高知税務署 法人課税第一部門統括国税調査官
井上 順次 氏
『「軽減税率制度 インボイス制度」について』

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>